

まなびんぐ だより

忍ヶ丘小学校 学習指導部

2023. 6. 16.

No. 3

梅雨にりました！お家時間に ボードゲームいかがですか？

梅雨になり、お家で過ごす週末も増えるのではないのでしょうか？こんな時は家族でボードゲームやカードゲームなんていかがでしょうか？私が今、気になっているものと、やってみて面白かったものを紹介したいと思います！ぜひご家庭で子どもたちと楽しんでみてはいかがでしょうか？

① スティッキー（ハバ社）

リングにスティックをさしねじり広げます。さいころをふり出た色のスティック（赤・青・黄）をとっていきます！運でもあり、しんちょう ゆびさき うご ひっす 重要な指先の動きが必須！スティックの太さも違うので慎重に！ルールも簡単なのでおすすめです☆大井先生いわく、リングに立たせるところから難しいそうです！！



スティッキー（ZITTERNIX）HABA //ハバ社

② ピクテル（アークライト）

お題を透明なイラストカード（ピクトグラム）を重ねて表現し、他のプレイヤーにお題を当ててもらおうゲームです！人によってカードの組み合わせ方が様々です！意外性を楽しんでください♪小山は、『オリンピック』というお題があたりラッキー問題でした！



ArclightGames

ねんせい ねんせい がくしゅう はじ 6年生・5年生の学習が始まりました！

5月中旬から、6年生で「笑うから楽しい」「時計の時間と心の時間」「話し言葉と書き言葉」の学習をしました。

説明文の読み取りをまずは題名から行いました。笑うときはどんなとき？「楽しい！」「おもしろいとき」こんな意見が出ました。作者はなぜ「楽しいから笑う」にできなかったのか。こんなことから考えていきました。筆者の主張と事例に目を向けながら学習を進めました。

事例を出す順番にも注目しました。教科書に出てくる説明文の特徴として例は簡単で試しやすい事例（身近なこと）から書かれているなど班での話し合いをしながら読みといていきました。

主張と事例を合わせて自分の考えを友達に伝えあいました！

同じ班の子は、自分と違う考えの子が全員で緊張したが自分の考えを受け入れてくれて安心しました。

班のみんなと交流したらいろいろな主張や、事例や理由があっびっくりもしたしこんな考えがあるんだなと私は思いました。

主張だけより、理由をつけたほうがわかりやすいし、事例をつけたほうが、さらに分かりやすくなるので読み手側も、想像しやすいしわかりやすいから理由や事例をつけたほうが良いとおもいました。

5年生も6月から学習がスタートし、終盤に入ってきました。5年生は要旨をまとめ自分の考えをまとめ伝えることがゴールです。まずは、このゴールに向けてどんな学習に取り組んでいけばよいかみんなで意見をだし考えました。これまでの学習を思い出しながら、段落をつけたり文の構成を確認する。そして、要旨をまとめたら自分の考えを下書きし、発表するという流れで学習計画を組み立てました。「自分の意見を発表するだけでいいのかな？」と問うと、「友達の意見を聞いて、自分が考えたことも言う」という意見も出ました。高学年になるとただ発表ではなく、聞いて自分で解釈し考えをもつことが求められます。とても高度なことですね。

8	7	6	5	4	3	2	1	回		
6/	6/	6/	6/	6/	6/	6/	6/	見立てる		
言葉の使い方や意味の違いを知ろう。	和語・漢語・外来語	自分の考えをグループに伝えよう。	（友達の見解を聞いて自分の考えを伝えよう）	筆者の考えや事例に対する自分の考えをまとめよう。	「言葉の意味が分かること」の要旨を	筆者が挙げた二つの事例の原因と結果を見つけてよう。	本文を読んで、段落をつけ構成と内容を整理しよう。	キーワードをもとに筆者の考えを伝えよう。	「見立てる」の感想を書こう。	学習計画をたてる
								見立てる	原因と結果	

これは、5-1バージョンです！クラスによって出てきた言葉が違うため、子どもたちの意見に合わせて計画をたてています。